

補助金チェックシート

(1)

①補助金名称		長岡京市都市緑化推進啓発事業補助金							課内No.	2	
事務事業名		緑化推進・啓発				担当所属名	公園緑地課				
②事業期間		始期	平成23年	～	終期	継続					
③補助金の分類【選択】		②事業補助				④性質【選択】		①市単独			
⑤予算科目		会計	01	款	08	項	04	目	04	細目	540
⑥根拠法令・規程		(公財)長岡京市緑の協会補助金交付要綱									
⑦必須業務の有無【選択】		無	内容		-						
⑧補助金開始前の状況 (市民ニーズ・地域課題・社会情勢)		緑豊かで潤いのある街づくりを進める一環として、緑の講習会、緑の相談を開催し市民の緑化意識の高揚を図っています。									
⑨補助金開始後の変化 (市民ニーズ・地域課題・社会情勢)		豊かな都市緑化空間を実現するためには、緑化の推進と普及啓発は継続して実施していく必要があります。また、緑は低炭素都市づくりに寄与します。									
⑩補助金の目的		都市緑化基金を造成・管理・運営、生け垣設置費用の助成金を交付、次世代クリスマスツツジの育成、保存樹木の管理助成、緑の相談、緑の講習会、出生記念樹配布、緑化フェアの開催など、長岡京市の緑の施策を担う(財)長岡京市緑の協会の事業に補助金を支出します。									
⑪補助金の内容	対象者・団体等	(公財)長岡京市緑の協会を通じて、個人、事業者など									
	対象者・団体等が補助金で行う活動	都市緑化基金を造成・管理・運営、生け垣設置の助成金を交付、次世代クリスマスツツジの育成、保存樹木の管理助成、緑の相談、緑の講習会、出生記念樹配布、緑化フェアの開催など									
⑫補助金の成果 (誰にどのような成果があるか)		都市緑化・普及啓発に寄与									
金額(円)／年度		24年度決算		25年度決算		26年度予算					
⑬財源内訳	国庫補助金	-		-		-					
	府補助金	-		-		-					
	その他補助金	-		-		-					
	一般財源	3,404,000		4,871,000		6,000,000					
	合計	3,404,000		4,871,000		6,000,000					
	前年度比(今年度－前年度)	-		1,467,000		1,129,000					
業⑭の団 財体 務又 内は 容事	(団体運営補助の場合)団体の決算・予算 (事業補助の場合)事業の決算・予算	7,635,321		8,270,000		7,904,000					
	繰越金	-		-		-					
	市の補助金の割合	44.6		58.9		75.9					

補助金チェックシート

(2)

補助金名称(再掲)		長岡京市都市緑化推進啓発事業補助金		担当所属名(再掲)		公園緑地課		課内No.		2	
視点		点検チェックポイント				チェック・記述欄					
⑮ 必要性	市民ニーズや社会情勢の対応として、補助金目的が補助金の開始時点と比べて希薄化していない		はい								
	市において目的が類似した補助金がない		はい		-						
	補助金で行われる活動に対して、市が関与する必要がある		はい								
	市が補助金支出という手段で対象者・団体等に関与する妥当性がある		はい								
	法令、計画、通達などにより市の補助金の支出が定められている		いいえ		-						
	市民の必要最低限度の生活の維持に関して、必要不可欠な補助金である		いいえ								
	市が補助金を支出しなかった場合、多大なマイナスの影響がある		はい		地球温暖化防止対策として、緑化対策が重要な施策となっています。						
⑯ 優先性	補助金の目的・内容・実施時期に緊急性が認められる		はい		継続し、官民協働による施策を進めていく必要があります。						
	補助金の支出により第3次総合計画第3期基本計画の重点テーマのいずれかを具体化させることができる		はい		都市緑化の推進						
	補助金の支出により自治体間でのサービス内容に差がつけられたり、地域の魅力が増すことができる。		はい		緑化・美化活動の取り組みは地域の魅力を向上させます。						
	施策として遅れており、弱点を補完する補助金である		はい								
	住民の参画または主体的な活動を促進する目的がある		はい								
	市民ニーズや社会情勢の多様化に対応するため、補助金の対象や内容について見直しを行っている		はい								
⑰ 公平性	わかりやすい情報発信を行っている		はい		PRパンフレット等を整備しています。						
	補助金対象団体の会計担当者の押印ある決算報告書並びに第三者の会計監査を受けた書類等の作成、提出がなされている(※個人補助はチェックしなくてよい)		はい								
	公募制度を導入している		はい								
	補助事業者や団体において、適切な受益者負担を徴収している		はい								
	多くの住民、広い地域に還元する活動や事業である(※人口でおおよそ10%、地域で小学校校区程度)		はい								
⑱ 効率性	過去3年以内に補助金の内容・補助額等を見直した		はい								
	事業または団体に対する補助割合が半分以下であり、零細補助でない(※零細補助とは、5万円以下の補助)		はい								
	具体的に説明できる費用対効果がある		いいえ								
	補助金としての期限、終期を設定している		いいえ								
⑲近隣市町の状況【選択】		一部の市町が実施		他市町の事例		外郭団体の事業として実施している事例は多くあります。					
⑳25年度の取り組み(昨年度)		本市の緑を市民と協働して守り育てる活動を自主的に行う機関である(公財)長岡京市緑の協会の事務事業として支援しました。									
21)26年度の取り組み(今年度)		本市の緑を市民と協働して守り育てる活動を自主的に行う機関である(公財)長岡京市緑の協会の事務事業として支援します。									
22)27年度の取り組み(来年度)		本市の緑を市民と協働して守り育てる活動を自主的に行う機関である(公財)長岡京市緑の協会の事務事業として支援します。									
23)今後の方向性【選択】		拡大		今後の取り組み		本市の緑を市民と協働して守り育てる活動を自主的に行う機関である(公財)長岡京市緑の協会の事務事業として支援します。					
24)その他特記事項(留意事項など)		-									